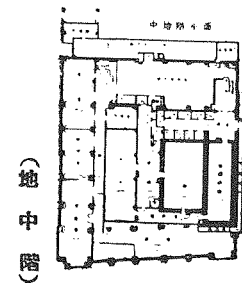
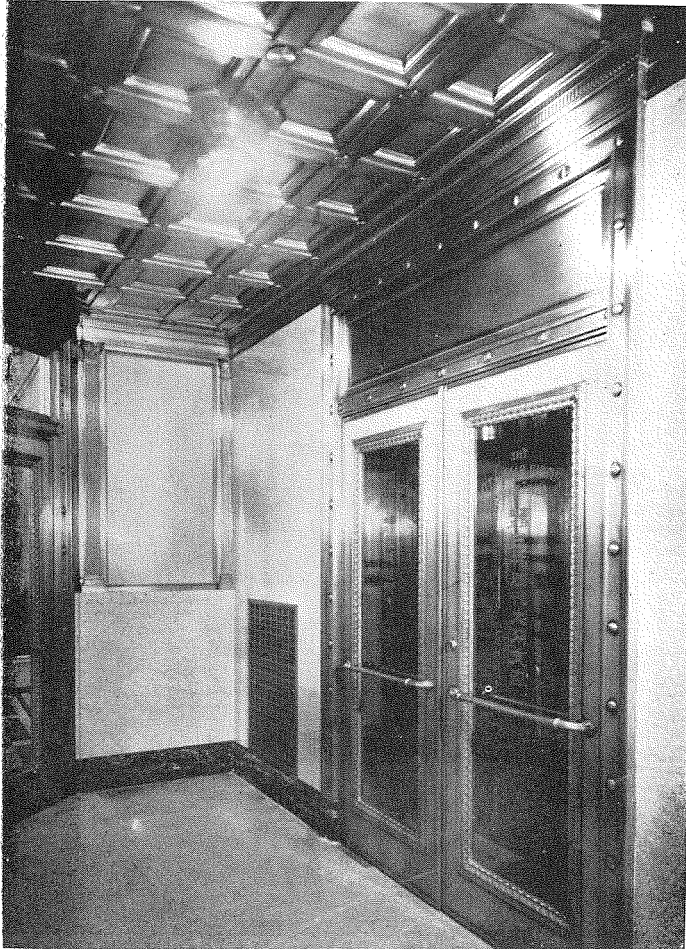
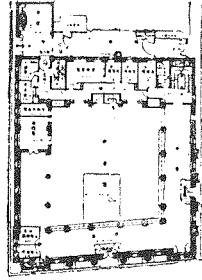




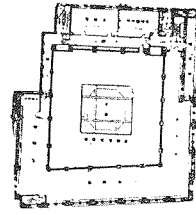
三井銀行 大阪支店

設計 曾根中條建築事務所
施工 竹中工務店





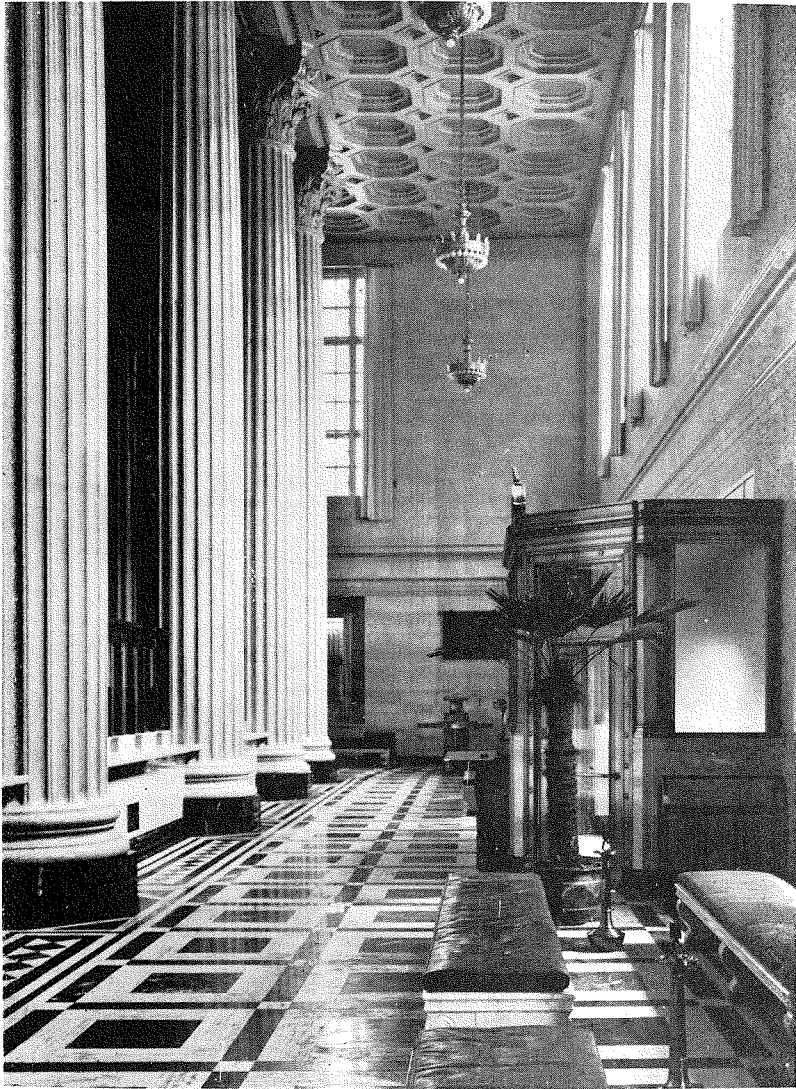
(一階)



(二階)



- (1) 前頁の上は
外観・外装は北
木島産花崗石。
- (2) 同じく下は
入口風除仕切の
内部・風除はス
クリーン付プロ
ンズ製金箔押
へ。
- (3) 右は南側客
溜の一部。



(4) 西側客溜の一部。

天井の高さ38尺、天井は石膏製エナメルペンキ仕上、壁及床はイタリー産大理石貼。右方は出入口の風除仕切、左方は營業室窓目で、連立する圓柱は何れも大理石の豪壯なもの。次頁上の寫眞は營業室の一部で天井は高さ41尺5寸、石膏製エナメルペンキ仕上淡彩金箔押へ、取引臺及柱は伊太利産大理石、スクリーンはブロンズ製で反射燈がついてゐる。(5) 次頁の寫眞は營業室の一部。



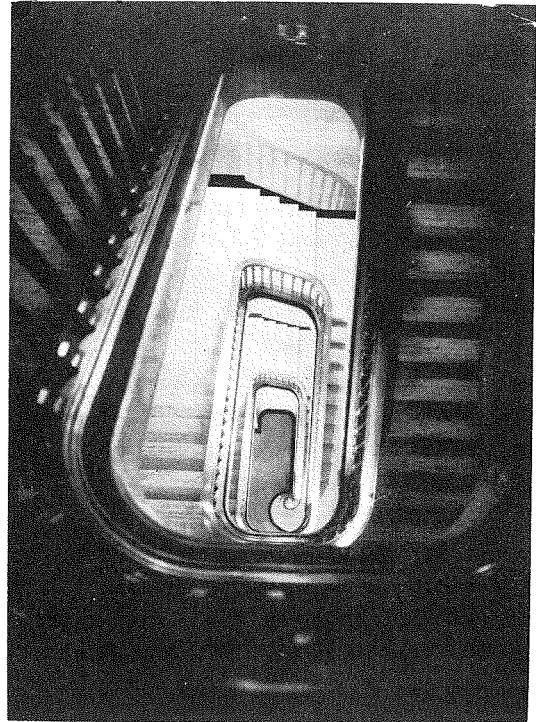
三井銀行大阪支店は大阪高麗橋畔に新装を輝してある、この工事、設備費約200萬圓の巨費を要したもので、様式は希臘復興式、地上60尺の白壁の殿堂である。延坪1,330餘坪、鐵骨、鐵筋コンクリート三階建の宏大なもの、地階は金庫、保護函庫、クーポンブース、書庫汽罐及機械室、電氣室、地下中階、一階は營業室、支店長室其他中二階は事務室、食堂、二階は特別應接室、會議室、屋階になつてゐる。内部は天井全部プラスター塗で龜甲型格天井は淡彩華麗なるもの、周壁と第一階段室廻りは伊太利産大理石張で、その他各室大々に華麗な設備。營業室、應接室、事務室、床はリノリウム敷、他に比を見ざる大理石の柱十數本そり立つ營業室は實に嚴しい美しさである。防火及消火装置としては外面の窓、天窓はフェューズ付銅裝捲揚式防火シャッターをとりつけてゐる。扉、玄關及營業室、客溜廻りはブロンズ

装、その他は鐵製、各所の窓面格子は總てブロンズ製。金庫、保護函庫は堅牢そのもので米國モスラー會社製タイムロック付金庫扉あり、保護函庫に鋼鐵保護函732個あり、非常時に處するに鐵製コイン・シユート、ブック・シユートの設あり、尙非常警報用電鈴の設備、地下にニヶ所赤外線、自動警報器の備へは珍しく嚴たるもの、換氣・冷房・給水・防火・避雷針・電氣時計・電鈴・電話・自動交換機・新しいものに話中切替電話機を備へてゐる。其他建具飾裝金物等凡て優秀なもので、室内設備の器具什器の設備・施設すべて他に誇らしいものづくめである。銀行建築史上にエポックを劃せるもので近代科學裝置の最善を施せるものと云ふべきである。

設計は曾根中條建築事務所、施工 竹中工務店で、鐵骨は松尾鐵骨橋梁株式會社である。



(6) 營業室より見たる中2
階廊下・壁及柱は大理石、
手摺はブロンズ製である。



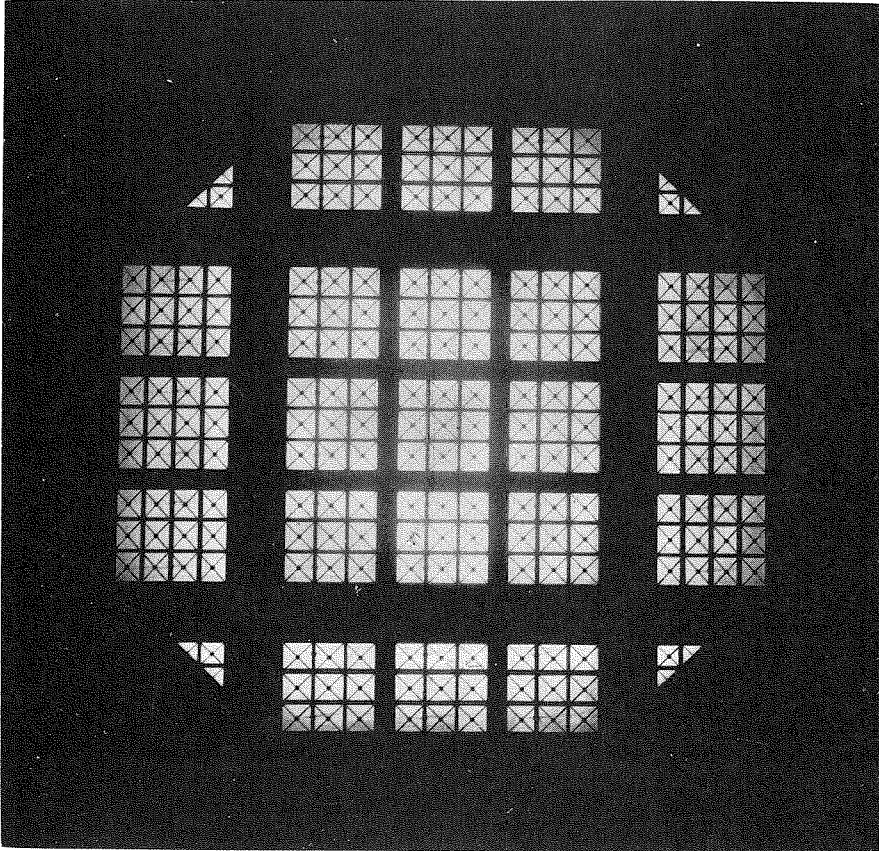
(7) 1號階段の俯瞰。



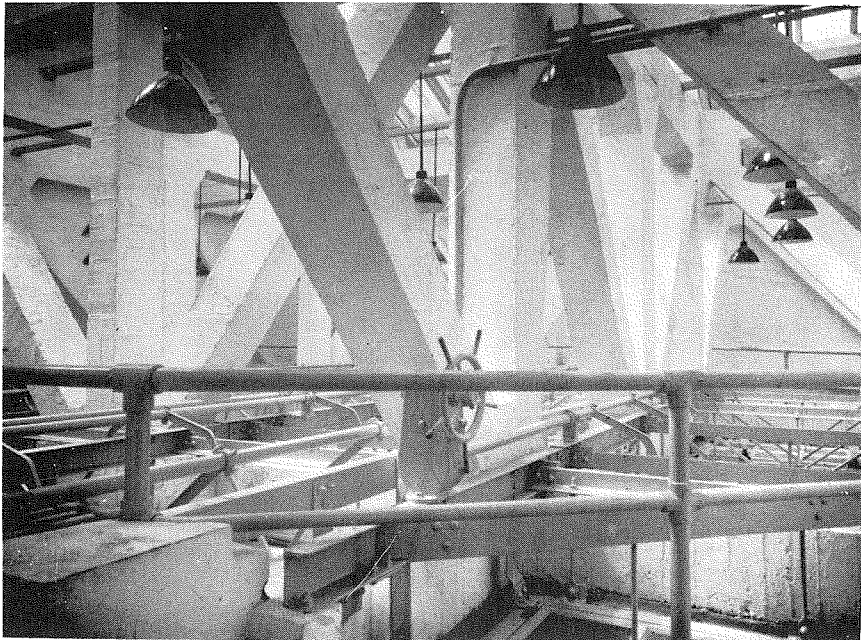
(8) 支店長室の一部・壁は
チーク製、床は寄木張、天
井プラスターメソキ仕上げ。



(9) 特別應接室の電燈。



(10) 營業室
天井のあかり
とり。



(11) 同上天
井裏を見る。